

質問時間の見直しについての各会派意見

令和4年3月11日議会改革検討会

	【一般質問】	【代表質問】	【委員会質疑】
新緑	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1人20分 ・ 会派時間なし ・ 会派でシェアあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会派の人数×10分 ・ 最大60分 ・ 年2回実施も可 例えば9月に一般質問と一緒に 行うなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算・決算・特別委員会40分 (答弁含む) ・ 常任委員会30分 (答弁含む)
公明党議員団		<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間は新緑案に賛同 ・ 1回目は一括方式で2回目から一問一答などでもよい ・ 回数は変更なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算・決算は40分 (答弁含む) ・ 常任委員会や議案審議も統一すべき
民主クラブ		<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間はそのまま ・ 函館市議会のように1回目は一括方式で2回目から一問一答 ・ 回数は検討中 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全委員会30分 (答弁含まない)
改革フォーラム		<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間は変更なし ・ 代表質問の回数を増やしてもいいのでは(2月・9月) 例えば9月は時間調整できるなら一般質問と両方行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間は30～40分 (答弁含む) ・ 特別委員会の時間を統一すべき ・ 常任委員会や議案審議も統一するなどの時間制限をするべき
日本共産党市議団		<ul style="list-style-type: none"> ・ 変更なし ・ 一般質問に影響が出ないなら、代表質問の複数回は賛成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答弁含まない時間で調整すべき ・ 常任委員会は変更なし ・ 時間制限はいらないのでは
会派市民		<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間は変更なし ・ 回数協議はしてもよいが、一般質問に影響がでるなら反対 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 変更の必要はないが、答弁を含まない時間は協議する
触沢議員		<ul style="list-style-type: none"> ・ なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ なし